

## 臨床研究の実施に関する情報公開

当院では、静岡県立総合病院臨床研究倫理委員会にて審査を受けたうえで、院長の許可を得て下記の臨床研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

研究課題名	中心静脈ポート造設後4週間以内のポート感染に関するリスク因子の検討
対象者	2019年1月から2024年12月までに当院にて中心静脈ポート造設を施行した患者さんを対象にしています。
研究期間	実施許可日～2026年12月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	2025年12月18日
当該研究の目的	中心静脈ポート(CVP)造設はがん治療や栄養補給のために広く用いられており、当院においても日常的に行っています。しかし、造設後早期の段階での感染は治療の妨げになる大きな合併症としてあげられ、場合により抜去や再造設も必要となります。その予防策としてCVP造設時の予防的抗菌薬投与があげられますが明確な推奨が少ない現状です。本研究は、感染症のリスクを評価することでよりCVPの利便性を向上させることを目的としています。
利用する試料・情報の項目	<p>＜情報＞以下の情報を診療録より収集します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・背景因子（年齢、性別、主病名など）</li> <li>・採血検査結果</li> <li>・併用薬</li> <li>・感染の有無および治療内容</li> <li>・出血の有無など</li> </ul>
研究責任者	静岡県立総合病院 消化器外科 徳田智史
問い合わせ先	<p>他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り、本研究の計画や関連資料を閲覧することができます。この研究に関するお問い合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。</p> <p>静岡県立総合病院 消化器外科 徳田智史 電話番号：054-247-6111（代表）</p>